

赤城大沼で天空のカヌー

赤城大沼でカヌーとカヤックを体験できます。はじめての人でも手軽に参加できる手ぶらのカヌーツアーや持ち込みカヌーでの自由な楽しみ方も。水上から赤城山の自然を感じられます。雲が湖を渡るタイミングでは、まるで雲の中を進むような天空のカヌーを体験できます。

☎ カヌーツアーについてはOUTDOOR CLUB

☎ 090-3900-6459

カヌー・カヤックの持ち込みについては赤城大沼自然環境保全協議会(市役所観光政策課内)

☎ 027-257-0674



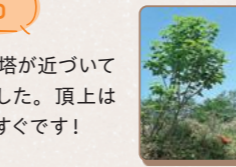
カヌーツアー
持ち込み利用



地元おすすめコースを歩く

赤城山・地蔵岳トレッキング

6月16日、観光政策課・茂木が八丁峠から地蔵岳までを登山。短時間で山の魅力を感じられ、気軽に楽しめるルートを紹介。日焼けや虫対策として、肌の露出を抑えた服装がおすすめです。



※事前に周辺の情報を確認するなど十分な安全対策をし、無理のない計画で登山してください。

緑の下の力持ち

赤城山を守る人にインタビュー

赤城山を訪れた人が気持ちよく過ごせるように、清掃活動や草刈りなど、目立たないところで続けられている取り組みがあります。

赤城山観光連盟の若手3人、バンディ塩原・塩原弘隆さんとみやま山荘・田中宏美さん、名月館・藤生真稔さんに赤城山について話を聞きました。

Q 赤城山はどんな存在ですか?

田中 存在ですか?生活ですね、私は。

藤生 何も考えずに、心を休められる場所だと思います。

Q 写真では伝わらない赤城山の魅力を教えてください。

田中 寒さですね。

藤生 やはり体感するもの、空気感の部分だと思います。お店には県外からのお客様も多く、会話の中で関係性が築かれて、毎年来てくださる方もいます。人とつながる温かさは、写真ではなかなか伝わらない部分ですね。

Q 赤城山でのおすすめの過ごし方は?

塩原 季節によってはワカサギ釣りやボート、カヌーなども楽しめます。また、限られた時期に特別な景色が見られるツアー(秘密の絶景ツアー)もあります。

藤生 赤城山は日常の忙しさから離れて、ゆったりできる場所です。ただ、その一方で地域の経済とのバランスもあります。テイクアウトなどを活用して、外でも楽しめる形が広がるといいのではと感じます。お店おすすめのメニューを、散歩しながら食べ歩かせてもらうのも楽しいと思います。

Q みなさんが大切にしていることは何ですか?

塩原 草刈りや環境整備を通して、赤城山を次の世代に残していきたいと考えています。こどもの頃にきた思い出が、大人になってまた訪れるきっかけになれば嬉しいです。

藤生 日常の中で当たり前のように関わることが大切だと感じています。自然体で関わることで、信頼関係も生まれていきます。

味わってほしい赤城山の食べ物は?



塩原 弘隆さん

田中 宏美さん

藤生 真稔さん

田中 地域のために動いてくださる方々への感謝です。お互いに支え合いながら続けていくことが大事だと思います。

Q 赤城山で過ごす時のマナーや守ってほしいことはありますか?

田中 トイレにごみが置かれていることがあります。キャンプや火の使用なども、場所やルールを守っていただくと安心ですね。

塩原 安全に楽しむためのルールなので守ってもらいたいですね。

藤生 気がついたら注意するけど、来た方には楽しい記憶で帰ってほしいので。楽しい思い出で帰ってほしいので、最低限のルールは守ってほしいな、と思っています。

楽しむだけでなく、赤城山を守ることも大切です。ごみは持ち帰るなど一人一人が心がけ、自然の中で過ごす時間を次世代へとつないでいきましょう。



富士見町大沼自治会による春の全体清掃活動

8月1日(土)

赤城山らんたん祭り

☎ 赤城山夏まつり実行委員会 ☎ 080-4430-0648

赤城山らんたん祭りを開催。大沼湖畔に絵付けしたらんたんを展示するほか、灯ろう流しや台湾グルメ、体験イベントを実施します。また、赤城神社では8月8日(土)13時に小笠原教場奉納弓術を披露します。

☎ 8月1日(土)10時~20時

くらんたん点灯)18時~21時

☎ 赤城大沼湖畔

